

ボックスカルバート



■ 特長・ポイント

- 工事手間が少なく工期短縮ができる
- 経済的に安価で品質の管理が完全であり信用度が高い
- 作業の安全性が確保されている
- RC BOXカルバートとPC BOXカルバートの2種に大別される
- セグメントボックスカルバート (3500~4500×2000~5500×1000・1500) もございます

● 製品寸法図

■ RC ボックスカルバート

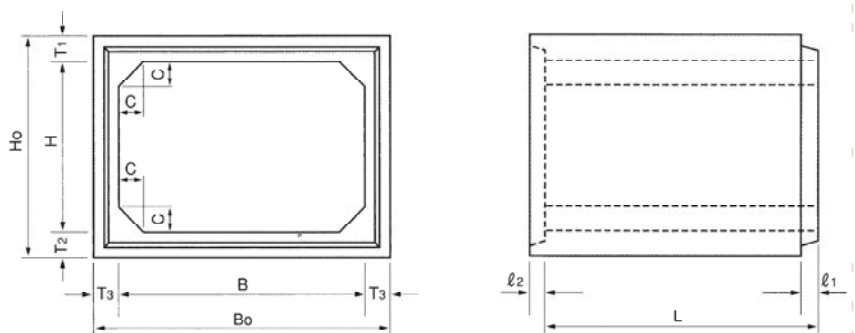
| 種類 | 呼び寸法 B×H(mm) | 適用土かぶり(m) |
|-------|-------------------|-----------|
| RC-1種 | 600×600~3500×2500 | 0.2~3.0 |
| RC-2種 | 900×600~3500×2500 | |

RCボックスカルバートは外圧強さにより、1種製品と2種製品が区別されております。

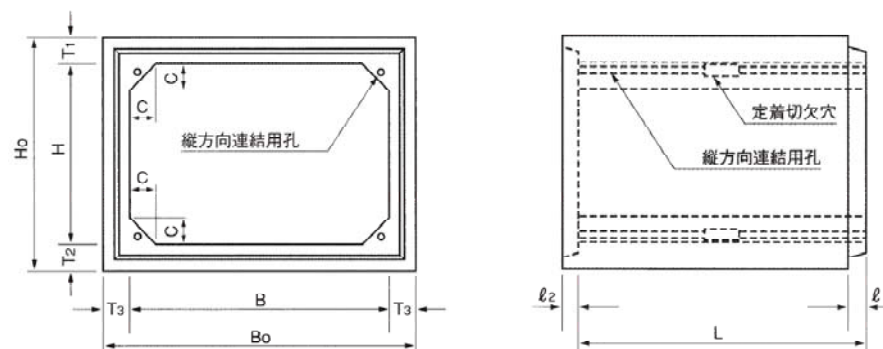
1) 1種、2種とも形状寸法、許容応力度法による設計における適用土かぶりの範囲等は同じですが、1種は主として道路、一般水路に使用します。また、2種については主としてコンクリート用膨張混和材を使用し、ひび割れ強度を大きくした製品であり、腐食性環境の下水路等に使用します。

2) 当協会のRC ボックスカルバートは舗装厚を0.2mとして構造を計算しております。

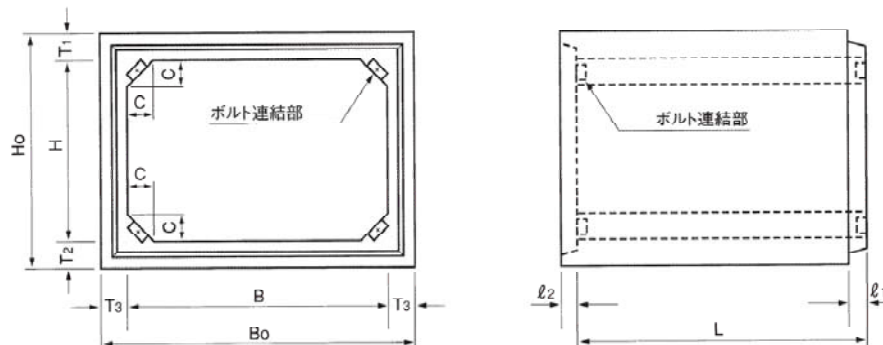
(a) 通常敷設型



(b) PC鋼材による縦方向連結型



(c) ボルトによる縦方向連結型



継手部の形状

